

ベース空調システム クイックガイド

付属リモコン編

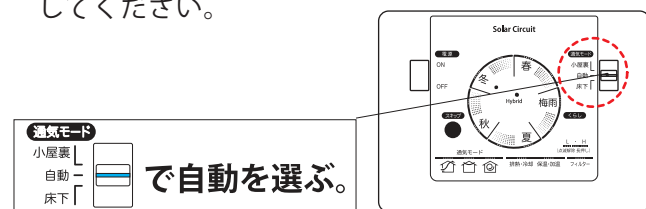
エアコンを使用する前に

本冊子はベース空調システムの利用方法を簡易的に説明したクイックガイドです。詳細につきましては別冊のベース空調システム取扱説明書を合わせてお読みください。

SCナビゲーターの設定

TS-200の場合

①前面パネルの運転切り替えスイッチを**自動**に設定してください。



お願い

■ベース空調を使用するときは“自動”または電源を“OFF”でお使いください。「小屋裏」「床下」ではベース空調を使用しないでください。

カネカEMSの場合

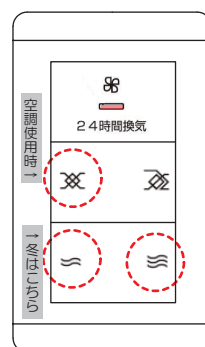
①「SCナビゲーター初期設定」画面より、システム構成を「**都市型**」に設定してください。

②「SCナビゲーター動作モード設定」画面より、動作モードを「**アクティブモード**」に設定してください。

お願い

■カネカ通信アダプタNSW001 アプリケーション取扱説明書 SCナビゲーター操作編を参照ください。

SV-20Uの設定



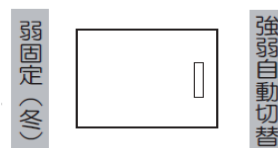
①24時間換気SV-20UのスイッチをONにします。
(中央ランプが赤く点灯します)

②エアコン使用時は熱交換/外気導入
切換スイッチを熱交換「㊄」に
します。

③風量切換スイッチを強運転「≡」
にします。

※冬期は弱運転「≡」にすることもできます。

2階用循環用送風ファン弱運転 固定スイッチの設定



冬期の暖房使用時のみ、左側の「弱固定(冬)」に
します。その他の季節は右側の「強弱自動切替」に設定
してご使用ください。

(平屋の物件など、本スイッチが設置されない場合があります。)

上手に冷房・暖房をしたいとき



1

冷房 または **暖房** を押す

切/入

2

▼ 温度 ▲

で標準設定温度に設定する

押すごとに0.5℃ずつ変わります。

3

風速 を自動的に設定する

[暖房時の注意] 風速を弱設定にするとお部屋に送り出す風量が不足し、暖房能力が低下するためエアコンはより強く暖房運転し、多くの電力を使う運転が続きます。夜間など音が気になるときは、設定温度を下げて運転を調節してください。

運転	標準設定温度	標準設定温度の目安
冷房	27~29℃	機械室内の温度より1~2℃低い温度設定をすることで終日安定した冷気を室内に送ります。
暖房	18~20℃	機械室内の温度より1~2℃高い温度設定をすることで終日安定した暖気を室内に送ります。

▶ **室内温度が安定するまで**

標準設定温度での終日運転で、数日~数週間の終日運転を行います。

▶ **室内温度が安定したあと**

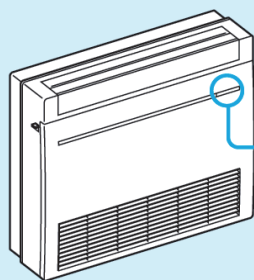
標準設定温度で終日運転を行います。

- ・間取り、断熱性能、建設地により、丁度よい温度設定が異なります。
- ・上記以外の設定温度での使用は一時的な運転としてください。
- ・LDK等の大きな空間で温度調整が必要な場合は補助エアコンをご使用ください。

標準設定温度とは

ベース空調システムは、24時間換気が取り込む外気の温度変化を、機械室内温度として感知しながらエアコン制御を行ってお部屋の温度を安定させる換気空調システムです。そのため、設定温度はお部屋の温度ではなく、機械室内部の温度に対して設定することになります。標準設定温度とは、機械室内部の温度に対してエアコンが効率的に運転する範囲の温度となります。

室内機の表示



室内機の運転モニターランプで運転状態を表示します。

点灯 消灯

表示	暖房時の設定温度の確認方法	設定温度と機械室内温度との差
運転モニター <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	設定温度が少し高めになっていませんか。強めの運転が続いている状況です。お部屋の温度が丁度いい場合は、設定温度を下げてください。	約2℃以上
運転モニター <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	設定温度と機械室内の温度が近づいた状態です。お部屋の温度が丁度いい場合、最適な設定温度になっています。	約2℃未満

▶ **暖房時 外気温度と機械室内温度の関係（お部屋の温度が20℃の時）**

外気温度	-10	-8	-6	-4	-2	0	2	4	6	8	10
機械室内温度	17	18	18	18	18	18	18	19	19	19	19

※目安の温度であり保証値ではありません

単位：℃

使用上の注意

- 暖房時、設定温度を機械室内温度より3℃以上高く運転した場合、機器に多くの負担がかかり消費電力が多くなるとともに、運転音がうるさく感じる場合があります。また、多雪地域などでは室外機に霜が多く付着することがありますのでご注意ください。
- リモコンで風速を（静）または（弱）で終日運転すると、システム全体の風量が不足して、空調能力が不足しますので必ず（自動）に設定してください。
- 暖房運転中に約10分ほど運転が停止する場合があります。外気温度が低く湿度が高いときに霜が発生し、室外機の霜取り運転を行うためです。長くて約10分間で終了しますが故障ではありません。

上手に除湿したいとき



1 **除湿 または 切/入 を押す**

➡ **切/入** を押したときは、前回と同じ運転を行います。

2 **除湿調節 を押して除湿の強さを「弱」に設定する**

➡ 押すごとに 標準→強→弱 の順に変わります。

[注意]

「標準」または「強」で使用すると、お部屋の温度が冷えすぎる恐れがあり使用をおすすめしません。

▶ 冷房または除湿時 外気温度と機械室内温度の関係（お部屋の温度が27℃の時）

外気温度	24	26	28	30	32	34	36
機械室内温度	26	27	27	28	29	29	30

※目安の温度であり保証値ではありません

単位：℃

使用上の注意

- 除湿運転で（弱）を使用してもお部屋が肌寒く感じる場合は、冷房運転に切り換え、設定温度を高め（例：28℃）に設定することでお部屋の温度が下がるのを抑えることができます。
- 除湿運転は、弱冷房運転でお部屋の温度はやや下ります。
- 温度は設定できません。リモコンは設定温度を表示しません。
- お部屋の湿気が多いとき、外気温度が低いときなどは、湿度が下がらない場合があります。
- 消費電力は温度、湿度の条件で異なります。

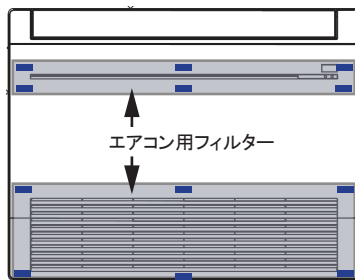
日々のお手入れについて

ベース空調エアコン本体に対する定期メンテナンスについては、主に以下3箇所の作業を行ってください。

このほかに、数年に一度、エアコン内部クリーニングも必要となります。（目安1～2年毎）その際は、エアコン上部に設置されているチャンバーボックスを取り外す必要があるため、お建てになった工務店に立会い頂き、クリーニング作業を依頼してください。チャンバーボックスの脱着作業はクリーニング業者では行うことができません。

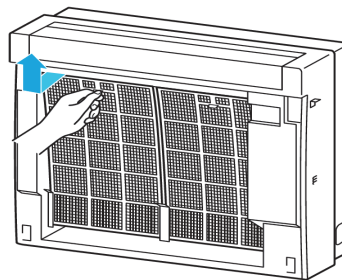
[注意]メンテナンスは必ずエアコンの電源と循環用送風ファンの電源を切った状態で行ってください。

外付けプレフィルター （6ヵ月に1度が目安）



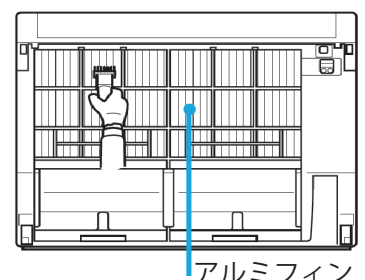
フィルター表面に汚れやホコリの付着が目立つようになりましたら新しい物と交換してください。

プラチナエアフィルター （2週間に1度が目安）



プラチナエアフィルターを本体から取り外し、付着したホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いして日陰で良く乾かしてください。

熱交換器アルミフィン （1年に1度が目安）



プラチナエアフィルターを取り外し、掃除機のブラシでホコリを吸い取ります。ケガの恐れがあるためアルミフィンに直接触れないでください。手袋の装着をおすすめします。

Q&A

冬の消費電力が気になる

- Q. 「設定温度を 20℃以上にすると、急に消費電力が増えるのはどうして？」
A. 設定温度が機械室温度の制御可能な温度を超えているから。

▶知っておいてほしいこと

- ・ベース空調システムは建物全体を 20℃前後（18℃以上）に保つための換気空調システムです。
- ・ベース空調システムは機械室温度に合わせてエアコンを制御するシステムです。
- ・機械室温度は、室温（約 20℃）と 24 時間換気からの外気が混ざりあった空気のため 20℃以上にはなりません。
- ・機械室温度は、外気が氷点下 10℃時で約 17℃、外気が 5℃時で約 18℃となります。

▶操作方法

- ・運転開始時は各室温度が安定するまで設定温度を 19～20℃として数日～数週間の終日運転を行ってください。
- ・各室温度が安定した後は、機械室温度 +1～2℃を目安に設定温度を調整してください。
- ・冬期は設定温度は 20℃以下とし終日運転がおすすめです。
- ・間取り、断熱性能、建設地により適正な設定温度は異なります。

冬に室外機に霜が付く

- Q. 「室外機の外側にも霜が付くのはどうして？ 付きにくくするには？（多雪地域）」
A. 屋外温度が低く、湿度が高いときに暖房運転を行うと、室外機に空気中の水蒸気が霜となり付着します。霜が付くことで暖房能力の低下にも繋がるため、エアコンは暖房運転を一時停止して霜取り運転（約 3 分～10 分間）を自動的に行います。（約 30 分～150 分間に 1 回動作することがあります）

▶知っておいてほしいこと

- ・霜の量は外気条件により異なります。特に多雪地域では霜取り運転の回数が多くなります。
- ・設定温度が高すぎると、常に室外機の熱交換器は温度を外気温度より低下させようとするため、霜の発生量が増加します。

▶操作方法

- ・設定温度を機械室温度の +1～2℃に設定してください。（目安は 20℃以下）

- カネカ EMS 版 SC ナビゲーターの機能はスマートフォン向けのアプリ「カネカ EMS」でご利用いただけます。お客様のお手持ちの Android スマートフォンまたは iPhone にアプリをダウンロードしてご使用ください。
- アクティブまたはパッシブのモード選択はカネカ EMS アプリでいつでも変更が可能です。
- カネカのお家、ソーラーサーキット、SC ナビゲーター、SCナビ、カネカ通信アダプタ、カネカEMSは株式会社カネカの登録商標です。
- ベース空調システムは株式会社カネカソーラーサーキットのお家の登録商標です。

システム開発・資材供給

株式会社カネカソーラーサーキットのお家

〒107-6028 東京都港区赤坂1丁目12番32号（アーク森ビル）
TEL. 03-5574-8139 FAX. 03-5574-8109 [受付時間] 10:00～17:00

改訂：2023年10月 PT68BJV2310